

平成31（令和元）年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1404

施設名	伊丹市立伊丹スポーツセンター		
施設の設置目的	市民の体育、スポーツおよびレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与するため。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間施設利用者数（施設利用者・教室受講生・主な公益目的事業等参加者）	
	今年度の目標値	450,000	今年度の実績値 424,128

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17	H27	H28※	H29	H30	H31 (上期)	H31※ (通期)
	貸館利用者数	-	-	42,295	351,010	348,557	179,522	335,374
	教室開講数	-	-	34	123	122	114	113
	教室受講者数	-	-	5,834	80,699	81,411	42,105	76,948
	主な公益目的事業等参加者数	-	-	102	2,348	8,033	2,510	11,806

※H28年度は、公益財団法人伊丹スポーツセンターで体育館棟のみの指定管理。H31年度、3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、屋内施設閉館。教室等は中止。

3. 経費情報

<単位:千円>

	区分		平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	3カ年 平均
収入	使用料収入		132,037	127,545	119,458	126,347
	事業収入		112,465	114,239	108,249	111,651
	その他		45	61	19	42
	指定管理委託料		0	0	0	0
	①合計		244,547	241,845	227,726	238,040
支出	維持 管理	光熱水費	32,843	31,592	31,388	31,941
		清掃等委託料	30,058	24,583	27,764	27,468
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	9,310	6,331	6,060	7,234
	運営	人件費	139,731	150,595	143,908	144,745
		事業等経費	6,914	9,425	8,803	8,381
		その他	18,032	18,040	15,994	17,355
		指定管理納付金	3,903	1,279	0	1,727
	②合計		240,791	241,845	233,917	238,851
純収支（①－②）		3,756	0	△ 6,191	△ 811	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H26	H27	H28	H29	H30	H31
	市の収入	-	-	618	6,579	2,939	1,638
	(内、使用料収入)	-	-	232	814	1,014	922
	市の支出	-	-	1,150	0	627	1,711
	(内、指定管理委託料)	-	-	133	0	0	0
実質経費（歳出－歳入）		0	0	532	▲ 6,579	▲ 2,312	73

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	清掃委託業者へは、週1回チェックリストによる点検を実施し、職員の巡回により美化を心掛けている。修繕等は、市の担当課と協議を行い、迅速に対応している。外灯の点灯時間を調整し、消費電力の節減に努めている。	A	施設内の清掃は定期的に行い、清潔に保たれている。アンケート結果から見ても、利用者の満足度が高いことが分かる。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	応急手当普及指導資格や管理に必要な資格の更新や、接遇研修などを定期的の実施している。防火管理及び事業に必要な有資格者を配置している。	B	施設管理に必要な資格を有資格者を適切に配置している。また、研修も定期的の実施している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整えるとともに、年2回の避難訓練を実施している。	B	計画を基に避難訓練を実施している。また連絡体制も整備されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者の意見交換の場としたイベントを開催するなどしている。また利用者の声を取り入れたサービスの提供などを迅速に対応している。	A	アンケート項目の「職員の接遇対応」や「施設の満足度」では大変高評価を得ており、利用者へのサービスが行き届いていると言える。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	教室事業や出前スポーツ講座などを積極的に実施し、キッズフェスなどのイベントは、地域に根差した取り組みとして実施している。	A	様々な教室事業・各種イベント等を積極的に実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報記載の書類は、鍵のかかるロッカーで管理。PCは、ネットワーク対策をしセキュリティを強化している。業務用フォルダは、サーバ機内ハードディスクで一元管理を行い各端末には個人情報を残さないようにしている。	B	個人情報の管理を徹底している。また、ホームページや広報誌などで、利用者に必要な様々な情報を提供している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	公益法人会計に基づいた会計を適切に行っている。	B	収支計画に基づき、経理処理が適切に行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症対策として閉鎖していた期間があるため、その間の利用者数は減ったが、各種有資格者を各所に配置しながら、各種イベント・教室事業等様々な事業を実施しており、利用者満足度調査（アンケート）でも利用者の満足度は高い。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 令和2年1月5日～令和2年1月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	1.施設内の清掃は行き届いている。 →「はい」80%、「いいえ」20%	1.職員巡回時に清掃し、美化に努めている。
回答者数	2.教室の指導員の指導力は。 →「たいへん良い」75%、「良い」22%	2.自主研修を定期的の実施し、指導力向上に努めている。
	3.職員の接遇態度は。 →「たいへん良い」76%、「良い」22%	3.ご利用者の声を聞く機会を多く持つことにより、ニーズに合わせた運営に努める。
434	4.今後の利用 →「是非利用したい」65%、「利用したい」35%	4.継続利用していただけるよう、接遇研修を実施し、利用者の立場に立った対応を常に心掛ける。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし。	